

XII 教 育

1. 学 校 教 育	353
2. 社 会 教 育	365



(1) 市立小・中学校、特別支援学校及び幼稚園設置状況

(1) 市立小・中学校、特別支援学校及び幼稚園設置状況

（ ）は会計年度任用職員又は臨時的任用職員

※は泉中学校と兼務

区分	学校名	生徒数 (人)	学級数 (室)	校 地		校舎 実面 積 (㎡)	教室数		教 職 員 数										給食状況		体育施設		竣工年度 (年度)			
				面 積 (㎡)	運 動 場 外 (㎡)		普 通 (室)	特 別 (室)	教 員								講 師 (人)	計 (人)	市費 (人)	市費 (人)	市費 (人)	市費 (人)		市費 (人)	市費 (人)	
									校長 (人)	副校長 (人)	教頭 (人)	主幹 教諭 (人)	指導 教諭 (人)	教諭 (人)	養護 教諭 (人)	事務員 費 (人)										事務員 市費 (人)
中 学 校	第一中学校	634 特51	18 特8	25,036	13,165	6,743	26	19	1	1	1	1	34	1(1)	(3)	38(4)	2	(1)	(8)		(1)	完全給食	有	1,544	S44	S56
	第二中学校	340 特30	10 特5	25,963	14,671	4,788	15	16	1	1	1	1	21	1	(1)	26(1)	1	(1)	(5)	1	(1)	〃	〃	1,581	S53	H17
	第三中学校	273 特34	9 特6	36,307	24,869	5,971	15	21	1	1	1	1	21	1	(2)	25(2)	1	(1)	(4)		(1)	〃	〃	1,344	S56	S56
	第四中学校	328 特31	9 特6	20,972	12,145	4,246	15	14	1	1	1	1	19	1	(3)	24(3)	1	(1)	(4)		(1)	〃	〃	1,494	S51	H26
	第五中学校	142 特14	6 特2	17,114	4,680	3,569	8	16	1	1			11	1	(2)	14(2)	1		(3)		(1)	〃	〃	1,461	S52	H18
	第六中学校	127 特8	5 特2	19,024	11,315	3,311	7	14	1	1	1		9	1	(2)	12(2)	1	(2)		1	(1)	〃	〃	1,595	S53	H27
	第七中学校	104 特4	3 特2	19,048	10,681	3,110	5	15	1	1	1		10	1	(1)	13(1)	1		(1)		(1)	〃	〃	1,297	S52	H24
	第八中学校	65 特3	3 特2	17,395	11,901	2,607	5	8	1	1	1		9	(1)	(1)	11(2)	1				(1)	〃	〃	1,487	H21	H21
校	日奈久中学校	31 特4	3 特1	18,349	10,661	2,764	4	11	1	1	1		7	1	(2)	10(2)	1				(1)	〃	休	812	S54	S41
	二見中学校	12 特1	3 特1	14,352	7,862	2,061	4	9	1	1	1		5	1	(4)	8(4)	1				(1)	〃	有	608	S47	S44
	坂本中学校	24 特2	3 特1	41,960	11,986	2,437	4	11	1	1	1		8	1	(1)	11(1)	1	(1)			1(1)	(1)	休	1,640	H17	S50
	千丁中学校	208 特16	6 特4	24,883	15,003	3,912	10	14	1	1	1		12	1	(3)	15(3)	1	(1)	(3)		(1)	〃	有	1,995	S47	H14
	鏡中学校	342 特37	10 特6	37,472	20,565	6,891	16	18	1	1	1		19	1	(2)	23(2)	2	(1)	(5)	1	(1)	〃	〃	1,455	H9	S48
	東陽中学校	36 特5	3 特2	13,252	6,551	2,066	5	8	1	1	1		8	1(1)	(2)	11(3)	1				(1)	〃	〃	746	S44	S46
	泉中学校	17 特0	3 特0	14,679	3,713	2,728	3	11	1	※1	1		7	1	(2)	10(2)	1	(1)	(3)		(1)	〃	〃	767	S40	H24
	合 計	2683 特240	94 特48	345,806	179,768	57,204	142	205	15	0	15	5	2	200	14(3)	(31)	251 (34)	16	(8)	(37)	3	1(1)	(15)			
	特別 学級 学校 支援 室	76	19	20,597	3,547	4,411	23	9	1	1	1		26	1(1)	(11)	30(12)	4		(10)		(1)	完全給食	有	322	S47	S49
	八代支援学校(高等部)	18	4																							
幼 稚 園	代陽幼稚園	9	3	2,268	1,410	1,016	3	1	1	1		2				4			(1)		(1)	完全給食	有	無	S54	無
	太田郷幼稚園	31	3	2,933	1,859	1,080	3	1	1	1	1		3			5			(2)		(1)	〃	無	〃	S43	〃
	植柳幼稚園	10	3	4,119	1,386	933	3	1	1	1	1		1		(1)	3(1)			(1)		(1)	〃	有	〃	H14	〃
	麦島幼稚園	10	3	3,342	1,502	762	3	1	1	1	1		1		(1)	3(1)			(1)		(1)	〃	〃	〃	H5	〃
	松高幼稚園	20	3	4,665	2,064	958	3	1	1	1	1		2			4			(1)		(1)	〃	〃	〃	H9	〃
	千丁幼稚園	13	3	2,785	1,390	560	3	1	1	1	1		2			4			(1)		(1)	〃	〃	〃	S52	〃
合 計	93	18	20,112	9,611	5,309	18	6	6	6	6		11		(2)	23(2)			(7)		(6)						

()は会計年度任用職員又は臨時の任用職員

※は泉小学校と兼務

(2) 特色ある学校づくり

①教育研究校（園）推進事業

毎年、幼・小・中学校3～4校を研究指定校（園）として委嘱し、地域や児童生徒の実態の上に立った研究により、「特色ある学校づくり」ができるように研究助成を行う。

	委 嘱	研究内容	R2	R3	R4	R5	R6
有佐小学校	市	I C T教育推進モデル校	○	◎			
第一中学校	県	学力向上	○	◎			
第二中学校	市	I C T教育推進モデル校			○	◎	
鏡中学校	県	学校体育研究推進校			○	◎	
金剛小学校	市	I C T教育推進モデル校					○

(注) ○：研究年度、◎：発表年度

※研究発表を伴わない推進事業の指定校

- ・歯と口の健康づくり研究推進校 鏡小学校（令和6・7年度）
- ・食育体験活動育成事業 食育推進校 植柳小学校（令和6年度）
- ・子どもの体力向上実践事業 体力推進校 文政小学校（令和5・6年度）

②「八代型小中一貫・連携教育」

- ・「八代型小中一貫・連携教育」とは子供たちの「生きる力」を育むため、義務教育9年間を見通した小中共通の目標（めざす子供像等）、指導内容及び指導方法等を共有し、中学校区の実態に応じて、小中相互に連携・交流し合いながら、育ちと学びの連続性を図る教育である。
- ・平成23年3月策定の「八代市小中一貫・連携教育推進計画」に基づき、モデル校区を中心とした取組を進め、平成27年度から全市完全導入となった。
- ・平成28年度から「やつしろスピリッツ」を完全導入した。

やつしろスピリッツ ～育ちと学びの土台づくり～ 愛言葉 あいさつ・ききかた・そろえかた ○自分からすすんであいさつをする ○話す人の顔を見てしっかり話を聴く ○靴のかかとを靴箱の手前のへりにそろえる
--

- ・「八代型小中一貫・連携教育」実践校
令和2年度 第五中学校・高田小学校
令和3年度 二見中学校・二見小学校
令和4年度 第八中学校・宮地小学校
令和5年度 第一中学校・代陽小学校・松高小学校・八代小学校
令和6年度 東陽中学校・東陽小学校

③いじめ対策等推進事業

目 的 いじめ等の生徒指導上の諸事態に対し、学校、教育委員会、児童生徒及び保護者への専門的な立場から、指導・支援を通じて課題の解決を図り、子どもたちの学びと育ちを保障するため。

施行年月日 平成26年1月8日

対 象 者 本市の各学校の児童生徒及びその保護者、教職員、教育委員会

事業内容	ア いじめ等の生徒指導上の課題を抱える小中学校及び特別支援学校（以下「当該校」という。）からの要請を受け、課題解決のため、状況の把握と専門性を生かした対応策の検討を行う。
	イ 問題解決に向けた関係機関との連携及び支援・協力についての指導・助言を行う。
	ウ 当該校並びに当該校の児童生徒及び保護者並びに教育委員会への具体的な指導・支援及び学校と家庭の関係修復に向けた働きかけを行う。
	エ 総合質問紙調査 i-check を行うことによって、児童生徒の実態を把握し、いじめの未然防止及び早期発見を図る。（令和４年度から）
事業費	令和６年度予算 3,449,000 円
財源内訳	市（全額）

（３）八代市学校教育指導の重点に伴う事業

◎郷土学習資料の開発と学習による愛郷心の育成

生活科・社会科・総合的な学習の時間等の学習資料作成

（令和５年度配付） 総経費： 0 円

・小学１年生「やつしろ行って見マップ」 ・小学３年生「わたしたちの八代市」

・小・中学生「未来につなごう 美しき八代」

令和３年度よりＨＰへのＰＤＦ掲載による配布

◎教育に関する相談事業

○教育サポート事業

目 的 経験豊かで実践的指導力がある退職教員（２人）を八代市教育サポートセンターに配置し、本市教育課題の解決に資する事業や教育現場の教育的ニーズに応える事業を行う。

施行年月日 平成 22 年 4 月 1 日

対 象 者 八代市立幼稚園、小、中、特別支援学校の教職員、保護者、園児児童生徒

事業内容 学力向上と不登校防止に必要な学校への助言支援
教職員の指導力向上に必要な各種研修及び助言、支援
指導方法や教材選定などについての教職員への助言
学校（園）経営の質の向上のための校長・園長支援
教育課程の編成や授業への関係資料の提供

事業費 令和 6 年度予算 6,749 千円

財源内訳 市（10/10） 6,749 千円

実績 教育サポーター活動件数（のべ件数）

R 元	R 2	R 3	R 4	R 5
292 件	373 件	423 件	468 件	554 件

○特別支援教育相談事業

目 的 特別支援学級の担任や特別支援教育コーディネーター、通常学級担任保護者など園児児童生徒の支援を実施する者の相談を受け助言することで、特別支援教育に係る課題解決を図る。

施行年月日 平成 28 年 4 月 1 日

対 象 者 八代市立幼稚園、小、中、特別支援学校の教職員、保護者、園児児童生徒

事業内容	対象となる園児児童生徒や学校のニーズの把握と指導内容・方法に関する助言 校内における支援体制づくりへの助言 特別支援教育コーディネーターの育成 個別の指導計画の作成への協力 他専門機関等と学校をつなぐこと 校(園)内での実態把握実施への助言 授業場面の行動観察 校(園)内委員会やケース会議等への支援、助言 保護者との連携・支援 特別支援教育支援員への助言 校(園)内研修における講話、助言				
事業費	令和6年度予算 5,809 千円				
財源内訳	市(10/10) 5,809 千円				
実績	特別支援教育アドバイザー活動件数(のべ件数)				
	R 元	R 2	R 3	R 4	R 5
	520 件	1,465 件	1,802 件	1,405 件	1,393 件

○子ども支援相談事業(やつしろ子ども支援相談室)

目的	子育てやいじめ及び不登校等をめぐる悩みや諸問題について、園児児童生徒及び保護者に対し、相談員が助言を行う。				
施行年月日	平成23年4月1日				
対象者	八代市立幼稚園、小、中、特別支援学校に在籍する園児児童生徒とその保護者及び教職員				
事業費	令和6年度予算 2,277 千円				
財源内訳	市(10/10) 2,277 千円				
実績	相談件数(のべ件数)				
	R 元	R 2	R 3	R 4	R 5
	479 件	238 件	231 件	339 件	430 件

◎学校教育活動支援事業 令和6年度予算 189,640 千円

- ・学校図書館支援員の配置 (計25名)
- ・特別支援教育支援員の配置 (小50名・中19名・支援5名)
- ・生徒指導支援員の配置 (中9名)(小3名)
- ・看護師の配置 (支援5名・小2名)
- ・幼稚園保育支援員の配置 (幼7名)
- ・日本語指導員の配置 (計5名)
- ・理科支援員の配置 (計4名)

◎語学指導外国青年招致事業(12名) 令和6年度予算 64,109 千円

◎コミュニティ・スクール推進事業 令和6年度予算 1,224 千円

◎中学校部活動整備事業(3名) 令和6年度予算 2,043 千円

(4) 市立八代支援学校

所在地	八代市高島町1番地6				
開校	昭和48年4月10日				
敷地面積	20,597 m ²				
建築年月日	校舎	昭和47年12月			
	増築	昭和55年2月			
	増築(高等部)	平成16年	3月	鉄骨造平屋建 431 m ²	
	改築・増築	平成26年	8月		
	体育館	昭和50年	2月		
	改築(小中学部)	平成26年	9月		
	プール	昭和55年	7月		

建	物	校 舎	鉄骨造平屋建、鉄筋コンクリート造平屋建	4,270 m ²
			木造平屋建	141 m ²
		体育館	鉄骨造平屋建	322 m ²
		プール		200 m ²

運 営 概 要	対象児童	知的障がい及び重複障がい児童生徒
	児童生徒数（令和 6.5.1 現在）	
		小学部 46 人（うち他市町村からの委託 0 人）
		中学部 30 人（うち他市町村からの委託 0 人）
		高等部 18 人
教 育 課 程	組 編 成	小学部 11 組、中学部 8 組、高等部 4 組
	①各教科等を合わせた指導	
	・日常生活の指導	・作業活動
		・生活単元学習
	②自立活動	
	③教科別・領域別の指導	・教科別の指導
		・領域別の指導
	④総合的な学習の時間	
	⑤特別活動	
	⑥道徳	
事 務 委 託	八代市と氷川町との間の八代市立八代支援学校に就学する学齢児童及び学齢生徒の教育事務	
施行年月日	平成 17 年 10 月 1 日	
委託事務範囲	学校教育法第 1 条に規定する特別支援学校の小学部及び中学部に関する教育事務	
委 託 団 体	氷川町	
経 費 負 担	委託事務の管理及び執行に要する経費は、委託団体の負担とし、その額及び交付の時期は、八代市長が委託団体の長と協議して定める。	
委 託 実 績	令和 5 年度委託者数 小学部 1 人 中学部 0 人	

（５）八代市教育支援センター「くま川教室」（令和 5 年 4 月、八代市適応指導教室から改称）

目 的	不登校児童生徒の集団生活への適応、情緒の安定、基礎学力の補充、基本的 生活習慣の改善等のための相談・指導（学習指導を含む。）を行うことによ り、その社会的自立に資する。
施行年月日	平成 22 年 4 月 1 日（くま川教室の始まりは平成 4 年 9 月） 平成 29 年 4 月 1 日、学校教育課より移管
対 象 者	八代市に居住し、かつ、八代地域に存する小、中、特別支援学校に在籍する 不登校児童生徒で、入級することが適当と認められるものとする。
事 業 内 容	教科や体育活動、その他年間行事等の中で、多くの体験と人との出会いを通 して自己有用感をもち、社会的自立ができる子どもの育成。
事 業 費	令和 6 年度 12,165 千円
財 源 内 訳	国 103 千円 市 12,062 千円
実 績	令和 5 年度利用申込者数 小学生：4 人 中学生：31 人

(6) その他市内の学校

①公立中学校

ア 氷川町及び八代市中学校組合立氷川中学校 (概要: 79ページ参照)

イ 県立中学校

学校名	生徒数 () 内は定数	科別人員 () 内は定数	沿 革
八代中学校	209 (210)	—	平成20年 8月 県立八代中学校設置 平成21年 4月 県立八代中学校開校

②高等学校

ア 県立高等学校

学校名	生徒数 () 内は定数	科別人員 () 内は定数	沿 革
八代高等学校	708 (720)	普通科	明治29年 4月 済々黌八代分校を光徳寺内に置く 明治33年 12月 県立八代中学校と改称 昭和23年 4月 県立八代高等学校と改称 昭和40年 9月 現在地(永碇町)へ移転 平成20年 8月 県立八代中学校併設
八代工業高等学校	全日制	624 (840)	インテリア科 100(120) 機械科 185(240) 工業化学科 72(120) 電気科 149(240) 情報技術科 118(120)
	定時制	37 (160)	総合学科 37(160)
八代東高等学校	全日制	250 (480)	普通科 66(120) (体育コース・スポーツコース) 商業科 125(240) 情報ネットワーク科 59(120)
八代清流高等学校		428 (600)	普通科
氷川高等学校			昭和50年 4月 県立氷川高等学校開校 平成26年 3月 再編統合により閉校
八代南高等学校			昭和54年 4月 県立八代南高等学校開校 昭和61年 4月 理数科を開設 平成17年 4月 理数科募集停止 平成26年 3月 再編統合により閉校

八代農業高等学校	本 校	200 (400)	園芸科学科 7(40) 食品科学科 25(40) 農業工学科 8(40) 福祉家庭科 12(40) 食農創造科 68(80) 生産土木科 31(80) 家庭科 49(80)	大正 9年 6月 県八代農業学校開校 昭和22年 4月 県立八代農業学校、中学校を併設 昭和23年 4月 県立八代農業高等学校 平成21年 4月 園芸科学科、食品科学科、農業工学科、福祉家庭科の4学科に学科改編 令和5年 4月 食農創造科、生産土木科、家庭科の3学科に学科改編
	泉分校	42 (120)	グリーンライフ科	昭和30年 4月 県立八代農業高等学校泉分校（定時制）開校 昭和41年 4月 全日制へ切替 平成10年 4月 グリーンライフ科へ学科改編
熊本県立鏡わかあゆ高等支援学校		186 (192)	普通科 69(72) 専門学科 117(120)	令和3年 4月 県立鏡わかあゆ高等支援学校開校

イ 私立高等学校

学校名	生徒数 () 内は定数	科別人員 () 内は定数	沿 革
八代白百合学園 高 等 学 校	342 (480)	普通科	明治42年 9月 私立八代女子技芸学校開校 大正10年 4月 八代実科高等女学校に昇格 大正15年 4月 八代成美高等女学校と改称 昭和23年 4月 八代白百合高等学校設置 昭和26年 2月 八代白百合学園高等学校と改称 平成20年 12月 井上町へ移転
秀岳館高等学校	696 (1,160)	普通科 528(700) 商業科 87(180) 建設工業科 81(280)	大正12年 4月 八代町立代陽実業補習学校開校 昭和26年 4月 八代商業専修学校創設 昭和27年 5月 八代商業学校と改称 昭和31年 4月 八代商業高等学校設置 昭和38年 4月 八代第一高等学校と改称 平成13年 4月 秀岳館高等学校と改称

③工業高等専門学校

学校名	生徒数 () 内は定数	科別人員 () 内は定数	沿 革
熊 本 高 等 専 門 学 校 (八代キャンパス)	702 (648)	機械知能システム工学科 215(200) 建築社会デザイン工学科 216(200) 生物化学システム工学科 214(200) 専攻科 生産システム工学専攻 57(48)	昭和49年 6月 国立八代工業高等専門学校開校 平成元年 4月 生物工学科増設 平成 6年 4月 専攻科増設 平成16年 4月 独立行政法人国立高等専門学校機構 八代工業高等専門学校となる 平成21年 10月 熊本電波工業高等専門学校と八代工業高等 専門学校は高度化再編統合し、国立熊本高 等専門学校となる

④私立短期大学

学校名	生徒数 () 内は定数	科別人員 () 内は定数	沿 革
中九州短期大学	90 (165)	経営福祉学科 37(75) 幼児保育学科 53(90)	昭和49年 4月 学校法人八商学園中九州短期大学開設 平成17年 4月 (学科名称変更) 幼児教育学科を幼児保育学科へ変更 (収容定員変更) 商経学科 100名 幼児保育学科 160名 平成19年 4月 (学科名称変更) 商経学科を経営福祉学科へ変更 令和3年 4月 (入学定員変更) 幼児保育学科 50名 令和5年 4月 (入学定員変更) 経営福祉学科 40名 令和6年 4月 (入学定員変更) 幼児保育学科 40名 経営福祉学科 25名

(7) 学校給食

① 単独調理校

(令和6年5月1日現在)

学校名	配送校	所在地	建築年度	建物面積	食数
代陽小学校	八代支援学校、 代陽幼稚園	北の丸町 1-7	S 37	230 m ²	642 食
八竜小学校		坂本町荒瀬 6544	H14	152 m ²	35 食
鏡小学校		鏡町鏡村 609-1	S 53	246 m ²	424 食
有佐小学校		鏡町中島 1360-1	S 56	143 m ²	115 食
文政小学校		鏡町両出 1371-1	S 57	202 m ²	286 食
泉第八小学校		泉町樅木 137-4	S 59	27 m ²	8 食
坂本中学校		坂本町荒瀬 6000	H17	111 m ²	43 食
鏡中学校		鏡町内田 1038-1	H11	272 m ²	414 食

② 給食センター

(令和6年5月1日現在)

センター名	配送校	所在地	建築年度	建物面積	食数
麦島学校 給食センター	植柳小、麦島小、三 中、植柳幼、麦島幼	迎町 1 丁目 16 号 1-3	S 57	629 m ²	1,037 食
南部学校 給食センター	高田小、金剛小、弥 次分校、日奈久小、 二見小、五中、六 中、日奈久中、二見 中	大福寺町 2561-1	S 60	886 m ²	1,164 食
西部学校 給食センター	松高小、八千把小、 八代小、郡築小、昭 和小、四中、七中、 松高幼	郡築九番町 66-12	H1	1,143 m ²	2,609 食
中部学校 給食センター	太田郷小、宮地小、 龍峯小、一中、二 中、八中、太田郷幼	島田町 1291-1	H5	1,214 m ²	2,341 食
千丁学校 給食センター	千丁小、千丁中、千 丁幼	千丁町 新牟田 1357-2	H12	687 m ²	745 食
東陽学校 給食センター	東陽小、東陽中、泉 小中	東陽町南 3416-2	H11	434 m ²	190 食

③給食費

ア 単独調理校

(令和6年4月1日現在)

学校名及び園名	月額・回数	学校名及び園名	月額・回数
代陽幼稚園	3,950円×11回	泉第八小学校	4,000円×11回
代陽小学校	4,700円×11回	坂本中学校	6,500円×10回
八竜小学校	5,300円×10回	鏡中学校	5,600円×11回
鏡小学校	4,800円×11回	八代支援学校	小学部4,700円×11回 中学部5,500円×11回 高等部5,500円×11回
有佐小学校	4,800円×11回		
文政小学校	4,800円×11回		

イ 給食センター

(令和6年4月1日現在)

センター名	幼稚園	小学校	中学校
麦島学校給食センター	3,950円×11回	4,700円×11回	5,500円×11回
南部学校給食センター	3,950円×11回	4,700円×11回	5,500円×11回
西部学校給食センター	3,950円×11回	4,700円×11回	5,500円×11回
中部学校給食センター	3,950円×11回	4,700円×11回	5,500円×11回
千丁学校給食センター	4,200円×11回	4,600円×11回	5,400円×11回
東陽学校給食センター		4,900円×11回	5,500円×11回

(8) 公益財団法人八代市学校給食会

設 立 昭和58年3月28日(財団法人) 平成25年4月1日 公益財団法人へ移行

事 務 所 八代市島田町1291-1

目 的 八代市における学校給食の適正円滑な運営を図り、もって児童生徒の心身の健全な発達に資するとともに、地域社会の食生活の改善に寄与すること。

事 業 ①学校給食の調理及び配送に関する事業
②学校給食用物資の調達に関する事業
③学校給食の普及充実に必要な事業
④その他この法人の目的を達成するため必要な事業

役 員

評議員(任期4年以内) 3人～10人以内

理 事(任期2年以内) 3人～10人以内(会長1、常務理事1)

監 事(任期2年以内) 1人～2人以内

(9) 私立幼稚園助成

設置目的 私立幼稚園の教育の振興のために必要な経費について、補助金を交付する。
 施行年月日 平成17年8月1日
 助成概要 別表により予算の範囲内で市長が定める。
 別 表

補助金交付対象区分		配分方法及び限度額
経常経費	均 等 割	60%
	園児数割	40%
施設設備費		1件につき、その要した経費の3分の1以内とし、その額が30万円を超える場合は、30万円を限度とする。

助成措置の状況（実績）

年度 補助機関名	R1	R2	R3	R4	R5
松寿幼稚園	164,000円	162,000円	170,000円	167,000円	163,000円
聖愛幼稚園	134,000円	124,000円	119,000円	121,000円	118,000円
八千把幼稚園	-	-	-	-	-
八代白百合学園幼稚園	230,000円	242,000円	239,000円	239,000円	247,000円
合計	528,000円	528,000円	528,000円	527,000円	528,000円

(10) 私立高等学校補助金

設置目的 私立高等学校の教育の振興を目的とする事業を実施するために必要な経費について、補助金を交付する。
 施行年月日 平成30年4月1日
 助成概要 別表の区分に応じ、算出した額の合計額を限度とする。
 別 表

補助金交付対象区分		配分方法及び限度額
経常経費	均 等 割	予算額の60%に相当する額を学校法人の数で除して得た額
	生徒数割	予算額の40%に相当する額に当該学校法人の生徒数（毎年5月1日現在の在校する生徒実数（その実数が定員を超える場合は、定員）を全ての生徒数で除して得た数を乗じて得た額

助成措置の状況（実績）

年度 補助機関名	R1	R2	R3	R4	R5
八代白百合高等学校	179,000円	179,000円	180,000円	180,000円	195,000円
秀岳館高等学校	281,000円	281,000円	280,000円	280,000円	265,000円
合計	460,000円	460,000円	460,000円	460,000円	460,000円

(11) 定時制通信制教育振興会補助金

設置目的 定時制通信教育を受ける生徒の福祉の向上を図るための事業、定時制通信制教育の振興及び発展を図るための事業として市長が認めるものについて、補助金を交付する。
 施行年月日 令和3年4月1日
 助成概要 予算の範囲内で市長が定める。

助成措置の状況（実績）

年度 補助機関名	R1	R2	R3	R4	R5
熊本県高等学校定時制通信制教育振興会	84,000円	84,000円	84,000円	84,000円	84,000円

(12) 資金貸付

①奨学資金貸付

設置目的	経済的理由により就学困難な者に対して学資を貸付け、その能力に応ずる教育を受ける機会を与え、もって有用な人材を育成するため。
設置年月日	平成17年8月1日
奨学生の資格	本人または保護者が、八代市に引き続き3年以上住所を有している者であって、かつ経済的理由により就学困難な者で次に該当する者(但し日本学生支援機構その他から支給又は貸付を受けている者を除く) ア 高等学校、高等専門学校、専門学校、短期大学又は大学に進学若しくは在学する者
奨学資金の額	ア 高等学校の生徒及び高等専門学校の第1学年から第3学年までの学生 国公立の学校 月額20,000円以内 私立の学校 月額30,000円以内 イ 大学・短期大学及び専門学校の学生並びに高等専門学校の第4学年及び第5学年の学生 国公立の学校 月額45,000円以内 私立の学校 月額50,000円以内

②宇野奨学基金

設置目的	八代市民のうち経済的理由により就学困難なもの及び学業成績優秀な者に対する奨学資金に充てるため。
設置年月日	昭和46年12月
資金の額	20,000千円(昭和46年度 10,000千円、昭和48年度 10,000千円)
原 資	宇野秀雄氏寄附金
運用益金の処理	一般会計予算に計上し、八代市奨学資金貸付に関する条例による貸付金に充当。

2 社会教育

(1) 図書館

①本館(八代市北の丸町2-35)

工 期	着工 昭和59年6月15日	竣工 昭和60年3月29日
敷 地	3,230.67 m ²	
建造物の構造	鉄筋コンクリート造 2階建	
建 築	1階 1,820.55 m ² 2階 815.54 m ²	
	1階 一般書架、児童書架、青少年コーナー、ブラウジングコーナー 視聴覚室、対面朗読室等	
	2階 調査研究室、集会室 (3室)	
開 館	昭和60年6月8日	
総 工 費	763,300 千円	
財 源 内 訳	補 助 金 100,000 千円 地 方 債 496,000 千円 一般財源 167,000 千円	

蔵書冊数 (図書のみ)

(単位:冊) (令和6年3月31日現在)

区 分		総 記	哲 学	歴 史	社会科学	自然科学	技 術	産 業	芸 術	言 語	文 学	そ の 他	合 計
本 館	一 般	7,007	7,833	20,248	35,422	13,789	14,440	6,588	16,807	3,347	72,649	188	198,318
	児 童	865	818	2,799	3,091	5,739	1,872	1,180	2,410	971	23,025	27,317	70,087
移 動	一 般	110	281	272	546	356	869	261	530	70	6,124	0	9,419
	児 童	68	61	181	194	445	141	86	306	80	1,893	3,379	6,834
合計		8,050	8,993	23,500	39,253	20,329	17,322	8,115	20,053	4,468	103,691	30,884	284,658

電子図書館

(令和6年3月31日現在)

年度	ログイン	新規登録	貸出冊数	読み放題 貸出冊数	試し読み	予約
R3	21,524	12,249	11,491	-	15,871	8,918
R4	40,795	3,226	29,925	8,948	22,719	16,062
R5	29,607	2,955	23,997	18,189	14,526	10,535

利用状況

(令和6年3月31日現在)

年 度	区 分	利用登録者数	貸出利用者数	貸出冊数
R3	本 館	58,420 人	43,372 人	202,690 冊
	移動図書館	4,279 人	2,357 人	9,959 冊
R4	本 館	60,251 人	48,195 人	228,265 冊
	移動図書館	4,302 人	2,736 人	11,877 冊
R5	本 館	60,251 人	53,160 人	233,860 冊
	移動図書館	4,302 人	2,502 人	10,986 冊

②せんちょう分館(八代市千丁町新牟田 1428-2)

工 期 着工 平成 15 年 8 月 1 日 竣工 平成 16 年 2 月 9 日
敷 地 3,138.81 m²
建造物の構造 鉄骨造 平屋建
建 築 595.25 m²
一般書架、児童書架、絵本コーナー、学習コーナー、視聴覚コーナー等
開 館 平成 16 年 4 月 1 日
総 工 費 192,797 千円
財 源 内 訳 補 助 金 6,641 千円 一般財源 186,156 千円

蔵 書 冊 数 (図書のみ)

(単位:冊) (令和 6 年 3 月 31 日現在)

区 分	総 記	哲 学	歴 史	社会 科学	自然 科学	技 術	産 業	芸 術	言 語	文 学	そ の 他	合 計
一 般	1,244	1,162	3,215	4,199	2,295	3,270	1,000	2,876	552	17,712	80	37,605
児 童	348	333	1,097	1,205	1,882	804	519	1,145	388	8,705	11,125	27,551
合 計	1,592	1,495	4,312	5,404	4,177	4,074	1,519	4,021	940	26,417	11,205	65,156

利 用 状 況

(令和 6 年 3 月 31 日現在)

年度	利用登録者数	貸出利用者数	貸出冊数
R3	4,980 人	11,821 人	59,337 冊
R4	5,114 人	13,871 人	69,535 冊
R5	5,234 人	14,123 人	68,807 冊

③かがみ分館(八代市鏡町内田 493-1)

工 期 着工 平成 9 年 11 月 4 日 竣工 平成 11 年 3 月 19 日
敷 地 612 m² (敷地面積、建築面積共に図書館部分)
建造物の構造 鉄筋コンクリート造 2 階建 (複合施設＝鏡文化センター)
建 築 1 階 612 m² (1 階の一部)
1 階 一般書架、児童書架、視聴覚コーナー、おはなしの部屋等
開 館 平成 11 年 5 月 20 日
総 工 費 1,599,983 千円 (施設全体)
財 源 内 訳 地 方 債 1,368,400 千円 一般財源 231,583 千円

蔵 書 冊 数 (図書のみ)

(単位:冊) (令和 6 年 3 月 31 日現在)

区 分	総 記	哲 学	歴 史	社会 科学	自然 科学	技 術	産 業	芸 術	言 語	文 学	そ の 他	合 計
一 般	907	1,032	2,956	4,342	2,378	3,260	1,043	6,154	543	23,254	23	45,892
児 童	329	215	851	1,013	2,094	732	485	954	284	9,236	11,562	27,755
合 計	1,236	1,247	3,807	5,355	4,472	3,992	1,528	7,108	827	32,490	11,585	73,647

利 用 状 況

(令和 6 年 3 月 31 日現在)

年度	利用登録者数	貸出利用者数	貸出冊数
R3	8,292 人	15,582 人	83,005 冊
R4	8,405 人	17,117 人	92,369 冊
R5	8,521 人	17,093 人	92,992 冊

(2) 公民館

平成29年4月1日から八代市公民館の1館体制へ移行し、校区公民館は廃止し、施設はコミュニティセンターに移管しました。

八代市公民館（八代市千丁町新牟田1433）

工 期 着工 平成6年10月13日 竣工 平成8年2月23日

開 館 平成8年4月1日

敷地面積 4,409㎡（千丁健康温泉センターとの複合施設）

延床面積 4,450.76㎡

建 物

（単位：㎡）

	公民館	千丁健康温泉センター	渡り廊下	合計
地 階	40.250			40.250
1 階	2,692.885		34.625	2,727.510
2 階	445.949	906.321		1,352.27
3 階	176.770	99.750		276.520
P 5 階	54.210			54.210
計	3,410.064	1,006.071	34.625	4,450.760

・ホール棟

客席535席（固定席485席、栈敷席38席、親子室10席、車椅子席2席）

楽屋（洋室、和室、個室）、楽屋事務所、舞台、リハーサル室、ホワイエ

・会議棟

1階 会議室（A、B）、研修室、生涯学習室、和室（A、B）

2階 千丁健康温泉センター管理

総工費 2,451,192千円（複合施設全体）

用地購入費 64,022千円 設計管理委託費 64,916千円

建築主体工事費 1,380,234千円 電気設備工事費 172,708千円

財源内訳 機械設備工事費 528,207千円 その他 241,105千円

地 方 債 1,727,400千円 基 金 611,110千円

一般財源 112,682千円

八代市公民館ホール利用状況

（単位：件・人）

年度	ホール		舞台		ホワイエ		リハーサル室		楽屋等		備考
	件数	利用者数	件数	利用者数	件数	利用者数	件数	利用者数	件数	利用者数	
R 3	65	3,848	40	1,515	28	2,214	170	2,298	41	673	
R 4	53	5,704	33	2,323	21	1,690	158	2,367	29	768	
R 5	46	4,828	17	1,090	19	1,732	180	2,115	32	673	

八代市公民館会議室等利用状況

（単位：件・人）

年度	会議室（A・B）		研修室		生涯学習室		和室（A・B）		備考
	件数	利用者数	件数	利用者数	件数	利用者数	件数	利用者数	
R 3	141	4,940	151	2,825	71	624	21	803	
R 4	147	4,840	163	2,777	26	286	47	960	
R 5	164	5,911	157	2,513	48	493	83	1,179	

八代市公民館（会議室等使用料）※令和元年度10月1日利用分から

（単位：円）

区 分		9時～12時	13時～17時	18時～22時	全 日
小会議室 (100㎡以下)		520	620	830	1,880
中会議室 (101㎡以上 250㎡以下)		730	830	1,040	2,510
大会議室 (251㎡以上)		1,460	1,670	2,090	5,020
和室	A又はB	520	620	830	1,880
	両室	1,040	1,250	1,670	3,770

※なお、市外居住者が使用する場合は上記の50%増とする。

八代市公民館（ホール使用料）※令和元年度10月1日利用分から

（単位：円）

区 分		9時～12時	13時～17時	18時～22時	9時～22時	9時以前又は 22時以降 (1時間当たり)
ホール（入場 料を徴収する 場合）	平日	14,660	18,850	23,040	52,380	5,230
	日曜日、土曜 日及び休日	17,800	25,140	29,330	67,040	6,280
ホール（入場 料を徴収する 場合を除く。）	平日	7,330	9,420	11,520	26,190	3,140
	日曜日、土曜 日及び休日	9,420	11,520	13,610	31,420	4,190
舞台のみ	平日	2,090	2,610	3,140	7,330	1,040
	日曜日、土曜 日及び休日	2,610	3,140	4,190	9,420	1,040
ホワイエ		2,090	2,610	3,140	7,330	730
リハーサル室		1,040	1,570	2,090	4,190	520
楽 屋		410	620	830	1,570	—
楽屋事務所		620	830	1,040	2,090	200

(3) 公民館以外の社会教育関係施設

①八代市さかもと青少年センター

目 的 自然豊かな環境の中で、青少年及び成人が団体宿泊等による共同生活体験、自然体験活動等を通し社会性豊かな感性を育み、規律、協同、友愛、互助の精神を養う。

②八代市社会教育センター（深水・鮎婦・田上・久多良木・仁田尾）

目 的 恵まれた自然環境の中で、青少年の健全な育成をはじめ、社会教育に関する活動の推進を図る。

施 設 名 (所在地)	設置 年月	敷地面積 (㎡)	床面積 (㎡)	施設の概要	令和5年度利用状況	
					件数	利用者数
さかもと青少年センター (坂本町中谷い1270)	H16. 4	8, 764	2, 066. 00	研修室、調理実習室、 和室、多目的室、浴室、 体育館	366	2, 673
さかもと青少年センター分館 (坂本町中谷い8926-1)	H17. 8	1, 063	201. 00	研修室	63	700
深水社会教育センター (坂本町深水い1471)	H16. 4	6, 357	1, 709. 00	研修室、体育館、 運動場	91	542
鮎婦社会教育センター (坂本町鮎婦は867)	H16. 4	5, 390	2, 436. 00	研修室、体育館、 運動場	35	528
田上社会教育センター (坂本町田上2006)	H16. 4	17, 526	2, 212. 00	研修室、体育館、 運動場	68	683
久多良木社会教育センター (坂本町百済来下664)	H18. 4	7, 930	2, 175. 00	研修室、体育館、 運動場	92	577
仁田尾社会教育センター (泉町仁田尾96)	H23. 4	2, 836	464. 00	研修室、体育館、 運動場	67	612

使用料

区 分		8時30分～12時	12時～17時	17時～22時
研 修 室		410円	410円	520円
屋内運動場（体育館）		520円	520円	520円
屋外運動場		無 料		
屋外運動場照明施設		1時間 310円		
宿 泊	青少年センター	高校生以上	1泊	1, 040円
		小・中学生 (小学生未満は無料)	1泊	520円
	社会教育センター	高校生以上	1泊	830円
		小・中学生 (小学生未満は無料)	1泊	310円

③八代市二見自然の森（八代市二見本町3087）

目 的 恵まれた自然環境の中で、安全で快適な憩いの場を提供することにより、市民の余暇の活用及び健康の増進を図る。

設置年月日 平成9年4月1日

面 積 20,852m²

利用状況

年 度	R元	R2	R3	R4	R5
件 数	1件	0件	0件	0件	0件
利 用 者 数	34人	0人	0人	0人	0人

④八竜山自然公園（坂本町中谷は335-2）

目 的 恵まれた自然環境と豊かな森林資源を保護しつつ、広域的な教育活動と森林レクリエーション活動の場を提供し、青少年の健全育成を図る。

設置年月日 平成9年4月1日

面 積 22,729m²

施設の概要

- ・さかもと八竜天文台
- ・ロッジ（6人用）
- ・コテージ（10人用）

使用料

施 設 名	区 分	基 本 料	備 考
さ か も と 八 竜 天 文 台	大 人	310円	
	小・中・高生	150円	
ロッジ	1棟 一泊	12,570円	1人増えるごとに1,040円 休憩1時間当たり1,570円
コテージ	1棟 一泊	18,850円	1人増えるごとに1,040円 休憩1時間当たり2,090円

利用状況

施 設 名 \ 年 度	R元		R2		R3		R4		R5	
	件数	利用者数	件数	利用者数	件数	利用者数	件数	利用者数	件数	利用者数
さ か も と 八 竜 天 文 台	-	2,639	-	357	-	377	-	1,228	-	1,199
ロッジ	93	408	6	29	10	40	58	238	55	230
コテージ	35	366	2	17	3	24	30	230	23	186

⑤赤星公園（八代市鏡町宝出76-1）

目 的 市民の教育、学術、文化の向上及び市民相互の交流を図る。

設置年月日 平成15年4月1日

面 積 4,278m²

施設の概要

- ・水竹居の館（研修棟）

- ・工房

使用料

	1部屋	工房	冷暖房	厨房	浴室	屋外
	1時間当たり				1団体	
市内在住者	50円	100円	100円	100円	310円	無料
市外在住者	100円	200円	100円	100円	310円	半日1,040円

利用状況

	部屋		工房		厨房		屋外	
	件数	利用者数	件数	利用者数	件数	利用者数	件数	利用者数
R元	143	2,165	78	621	2	10	2	500
R2	80	722	48	337	0	0	0	0
R3	59	732	80	427	4	170	3	145
R4	39	1,031	108	483	20	80	2	300
R5	221	1,441	77	680	30	57	5	166

(4) 講座等 (令和5年度)

	青少年体験活動事業	おでかけ公民館講座	公民館講座	やつしろ市民大学	家庭教育学級
実施回数	4	27	16	102	345
参加者数	83	216	101	266	14,328

その他

公民館講座WEB版：1講座配信

公民館講座かわら版：1号発行

(5) 八代市社会教育施設（自治公民館）整備費補助金

目 的 本市の町内に設置される社会教育施設（自治公民館）の整備に要する経費に対し補助金を交付する。

補 助 概 要 ①新築、増築、全面改築又は中古購入の場合（延床面積が50㎡以上のものである。）
総事業費の50%
限度額 ・延床面積が50㎡を超え150㎡以内のときは、200万円
・延床面積が150㎡を超えるとときは、300万円
②修繕等の場合（総事業費が20万円以上のものであること。）
総事業費の50% 限度額：50万円
③上記①の場合は、この補助金の交付を受けた年度の翌年度から起算して原則20年
②の場合は、同様に、原則3年間はこの補助金の交付を受けることができない。

補 助 実 績

年度	事業内容	補助金額
R元	新築 0件	3,705千円
	修繕 11件	
R2	新築 0件	6,972千円
	修繕 20件	
R3	新築 1件	8,931千円
	修繕 24件	
R4	新築 0件	5,962千円
	修繕 16件	
R5	新築 0件	6,069千円
	修繕 21件	

(6) 八代市地域学校協働活動事業

(令和2年度より放課後子供教室推進事業、八代市地域未来塾事業を統合)

目的	地域社会全体の教育力の向上を図るとともに、地域の活性化や子どもたちが安心して暮らせる環境づくりを推進することを目的として、社会教育法に規定する地域学校協働活動の機会を提供する事業を実施するもの。
対象	地域学校協働活動実施校
事業内容	①様々な学校協力活動 ②放課後子ども教室 ③地域未来塾
事業費及び 財源内訳	令和元年度 2,326千円(県支出金(2/3) 649千円、一般財源1,677千円) 令和2年度 2,717千円(県支出金(2/3)1,694千円、一般財源1,023千円) 令和3年度 3,917千円(県支出金(2/3)2,484千円、一般財源1,433千円) 令和4年度 5,184千円(県支出金(2/3)3,283千円、一般財源1,901千円) 令和5年度 5,648千円(県支出金(2/3)3,527千円、一般財源2,121千円)
令和5年度実績	活動実施校39校(市内全小中特別支援学校) 活動日数(延べ):1,985日 参加児童・生徒数(延べ):47,705人 参加者数(ボランティア等の地域住民 延べ):6,808人 地域学校協働活動運営委員会(社会教育委員会)の開催:令和5年度3回開催

①様々な学校協力活動

取組内容	授業(家庭科・地域の先生等)補助、登下校見守り、愛校活動・除菌活動支援、学校菜園活動補助、クラブ活動講師連絡、校外活動補助 等
実施校(区)	代陽小学校、太田郷小学校、植柳小学校、松高小学校、金剛小学校、高田小学校、八千把小学校、郡築小学校、八代小学校、宮地小学校、日奈久小学校、昭和小学校、二見小学校、龍峯小学校、麦島小学校、八竜小学校、千丁小学校、鏡小学校、有佐小学校、文政小学校、東陽小学校、泉第八小学校、泉小中学校、第一中学校、第二中学校、第三中学校、第五中学校、第六中学校、第七中学校、第八中学校、日奈久中学校、坂本中学校、千丁中学校、鏡中学校、東陽中学校、八代支援学校

②放課後子ども教室

取組内容	放課後に小学校の余裕教室等を活用して、子供たちの安全・安心な居場所を設け、地域の方々の参画を得て、子供たちとともに勉強やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動等の取り組みを実施
実施校(区)	昭和小学校、泉小学校

③地域未来塾

取組内容	学力向上を実現するため、生徒等への学習指導の知識・技能を有する学習支援員を配置し、学力及び地域の教育力の向上を図る。また、実施校の実情に応じ、別室登校生徒への学習機会の提供を行う。
実施校(区)	第四中学校、第六中学校、第八中学校、日奈久中学校、二見中学校、千丁中学校

(7) 八代市立博物館 未来の森ミュージアム

工 期 着工 平成元年 11 月 17 日 竣工 平成 3 年 3 月 27 日

開 館 平成 3 年 10 月 25 日

敷地面積 8,997.80 m²

建 物 鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造 4 階建 建築面積 1,432 m²

延床面積 3,418 m²

施設内容 1 階 第一常設展示室、第二常設展示室（松井文庫）、収蔵庫、
警備員室、控え室、荷解室、一時保管室
2 階 エントランスホール、特別展示室、講義室、会議室、館長室、事務室、
学芸員室、カフェ
3 階 スタジオ、暗室、作業室、スタッフルーム、倉庫
4 階 収蔵庫
外部 屋外展示場、第 1 駐車場(大型バス 4 台、乗用車 30 台)
第 2 駐車場(乗用車 20 台)

総 工 費 2,448,841 千円

工事費 2,234,780 千円

土地購入費 214,061 千円(公園用地、第 2 駐車場用地)

財源内訳 地方債 1,950,792 千円 基金 443,615 千円 一般財源 54,434 千円

入 館 料 常設展示観覧料

区 分	個 人	20 人以上団体
一 般	310 円	1 人につき 240 円
大学・高校生	200 円	〃 160 円

※中学生以下、障がい者とその介助者は入館無料。

(特別展示の場合は、その都度別に定める)

令和 5 年度八代市立博物館観覧統計表

個 人 (人)	団 体 (人)	小 計 (人)	減 免 (人)		小 計 (人)	合 計 (人)	観覧料 (円)	開館日数 (日)	1 日当たり の観覧者数 (人/日)
			児童生徒	その他					
5,123	1,880	7,003	4,414	11,446	15,860	22,863	3,576,390	293	78.0

【令和 5 年度事業】

①展覧会活動

種 別	展 覧 会 名 称	会 期	総入館者数
春季特別展覧会	「日本画の巨匠 堅山南風展」	令和 5 年 4 月 21 日(金) ～6 月 4 日 (日)	3,293 人
夏季特別展覧会	「不思議がいっぱい！なりわいの道具」	令和 5 年 7 月 14 日(金) ～8 月 27 日 (日)	1,444 人
秋季特別展覧会	「未来の森ミュージアム名品選～これ が私たちの宝物～」	令和 5 年 10 月 20 日(金) ～12 月 3 日 (日)	2,681 人
冬季特別展覧会	「武将の備え～八代城主松井家の武器 と武具～」	令和 6 年 2 月 9 日(金) ～3 月 24 日 (日)	2,865 人

②調査研究活動

ア 松井文庫所蔵古文書調査

事業概要 松井文庫に所蔵される古文書約 1 万通の整理・保存・利用を目的として、平成 6 年度より調査を開始した。(通算 8,721 通の調査を終了)

- 事業内容
- a 古文書の燻蒸
 - b 古文書の調査 (552 通)
 - c 目録・写真台帳の作成
 - d 『調査報告書 22』の刊行

イ 干拓関係資料調査

令和 2 年度に寄託を受けた文政・千丁地域の干拓関係の古文書群(鹿子木家資料 3,204 点)について、調書の作成、写真撮影を進めた。

③資料収集活動

(i) 寄贈資料(計 8 件)

- ・出征旗(昭和時代) 1 点
- ・八代郡高田手永惣庄屋資料(江戸～昭和) 364 点
- ・紙截ち型板ほか(宮地手漉和紙関係資料、一部市指定文化財) 1 括
- ・御用紙漉関係文書及び道具(宮地手漉和紙関係資料、一部市指定文化財) 1 括
- ・鮫皮漆塗細工香合(深水基作)ほか 1 括
- ・中川家家系図(平成 20 年に受納した資料に追加寄贈) 1 点
- ・文政村大字塩濱耕地整理施行地区確定図(明治中期～大正時代) 1 幅
- ・陰刻地藏菩薩像板碑(古墳石材を再利用、長禄 2 年・1458 銘) 1 基

(ii) 寄託資料(新規 1 件)

- ・鐔 平田彦三作 素銅木瓜形 江戸時代初期(熊本県指定重要文化財) 1 枚

④教育普及活動

ア 講座・講演会関係

- a 展覧会に伴う特別講演会・講座等 9 回開催(参加者延べ 353 人)
- b 夏季特別展に伴う体験講座(「むかしの道具を使ってみよう」) 2 回開催(参加者 45 人)
- c 古文書講座 上級 11 回開催(延べ 113 人)
- d 外部への講師派遣・出前講座 32 件(延べ 1,102 人)

イ その他

- a 解説シートの設置(各特別展示・企画展示・常設展示)
- b 児童・生徒への解説活動(34 件延べ 1,261 人、引率教職員 117 人)
- c 学芸員実習生(3 名)、インターン(4 名)の受け入れ
- d 取材対応、新聞・雑誌への寄稿
- e 館蔵資料の館外貸出(6 件 69 点)、特別利用(閲覧・貸出等 27 件 271 点)
- f 博物館ホームページの充実
- g 2 館連携事業の実施
 - ・博物館、お祭りでんでん館の 2 館による周遊割引チケットの配布及び運用